

2006年4月5日

各位

埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10  
日本ピストンリング株式会社  
取締役社長 森谷 文昭  
(東京・名古屋 各市場一部)  
(コード番号 6461)  
連絡先 経営企画部 藤田 雅章  
電話 048-856-5014

## 第三次中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2006年度～2008年度(平成19年3月期から平成21年3月期)までの第三次中期経営計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

第二次中期経営計画(2003年度～2005年度)におきましては、「100年に一度の企業構造改革」のスローガンを掲げ、「お客様と社会の期待に応える品質最優先のモノづくり」、それを支える「ヒトづくり」という製造業の原点に立って、徹底した企業構造改革に取り組んで参りました。目標とした売上高450億円 経常利益30億円 総資産営業利益率6% 有利子負債260億円以下などにつきましては、総資産営業利益率において原材料高騰の影響があり未達の見込みとなりますが、その他につきましては概ね目標を達成する見込みであります。

### 記

#### 1、第三次中期経営計画策定の背景

自動車業界は、「国内横這い・海外拡大」が予測され、特に日系メーカーの海外生産は加速すると思われます。この環境に対応するため、当社グループは、海外生産・販売拠点など、グローバルな供給体制を強化する必要があります。併せて、お客様の信頼を得るために、品質最優先、新技術の提案、継続的な原価低減活動の推進、また経営の透明性を確保するための内部統制システムの強化などが不可欠であります。以上の観点を念頭に置き、第三次中期経営計画を以下の内容で策定いたしました。

#### 2、基本方針

「信頼されるグローバルサプライヤーを目指して」～モノづくりはヒトづくりから～

#### 3、重点課題

人材育成	すべてのコスト構造の改革
品質最優先の実践	新製品の開発
海外拠点の拡充	環境対策取組み強化
技術提案型営業の推進	内部統制システムの強化

4、目標とする経営指標（連結）

単位:億円

	2005年度予想	2006年度	2007年度	2008年度
売上高	490	510	540	570
営業利益	31	34	45	63
経常利益	30	27	39	57
当期純利益	15	14	20	29
売上高営業利益率	6.3%	6.7%	8.3%	11.1%
総資産営業利益率	4.9%	4.9%	6.3%	9.0%
固定費率	38.8%	38.1%	36.5%	35.2%
減価償却費	37	38	40	42
有利子負債残高	243	250	267	232

5、設備投資計画

単位:億円

	2006年度	2007年度	2008年度	合計
国内	58	36	19	113
海外	21	38	17	76
合計	79	74	36	189

（注）上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって、上記予想の数値と異なる可能性があります。

尚、中期経営計画に関わる詳細内容につきましては、2006年7月5日開催予定の会社説明会にてご説明いたします。